

令和2年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

<p>交付金事業名</p>	<p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（9条交付金）</p>
<p>事業名</p>	<p>キャンプ・シュワブ(キャンプ・ハンセン含む)関連公共用施設整備事業 教育文化施設:東江小学校ほか5校物品購入</p>
<p>実施主体</p>	<p>名護市教育委員会 教育施設課 管理係 TEL0980-53-5441</p>
<p>事業の目的</p>	<p>本事業を実施することにより、児童生徒の学習環境の整備を図り、学習意欲の向上に寄与する。</p>
<p>事業概要 及び位置図</p>	<p>全体事業概要：「東江小学校ほか5校物品購入」</p> <p>購入備品：カーテン、机・イス</p> <p>対象校：東江小学校、大宮小学校、大北小学校、名護中学校、久辺中学校、東江中学校</p> <p align="center">事業位置図</p> 

東江小学校ほか5校にカーテン、机・イスを整備。

東江小学校



机

東江小学校



イス

大北小学校



机

大北小学校



イス

大宮小学校



カーテン(教室)

名護中学校



机

名護中学校



イス

久辺中学校



机

久辺中学校



イス

東江中学校



机

東江中学校



イス

東江小学校ほか5校物品購入(写真)

事業の評価	<ul style="list-style-type: none">・児童用のイス・机が新しくなった為、児童が新年度より心機一転の心意気で授業に向き合うことができている。児童からも感謝の言葉が多数あった。・児童の机・イスを整備したことで、子ども達が落ち着いて座り、安定した気持ちで授業に臨むことができるようになってきた。スムーズに教育活動を進めることができるようになってきた。・カーテンを整備したことで体育の着替えなど児童が安心して着替える環境作りができ、低学年から人権や性に対する配慮をすることができている。児童の性教育の観点からも、効果は大きいと考える。また、性教育に対する保護者のニーズにも応えることができ、学校の信頼につながっている。・机やイスが新しくなったことで、机や椅子のゆがみによるぐらつきや軋む音もなく、落ち着いた環境で学習を行うことができている。・生徒用机や椅子は、新生入生が新しい机と椅子を使うことができたので中学校生活を頑張る手立てとなった。また、2年生、3年生も進級とともに新しい机と椅子と変わり喜んでいる。・これまで、劣化していた机とイスが整備され、生徒も大変喜んでいます。なによりもグラついていたり、破損していた机とイスが新調されたことで、安心安全に学習に取り組むことができます。
-------	--